

## 第9回 山田養蜂場 みつばち研究助成基金 Yamada Research Grant

# 健康寿命を延ばすための研究をサポート ～山田養蜂場の研究基金で募集スタート～

株式会社山田養蜂場(本社:岡山県苫田郡鏡野町 代表・山田英生)は、若手研究者による予防医学をテーマとした、画期的な研究を支援してまいりました。第9回目となる本年度も、高齢者が活力にあふれ、自立した生活を送れる社会を実現する為の創造的な研究テーマを公募します。

### 【背景】

現在日本では、平均寿命と健康寿命(健康で支障なく日常生活を送ることが出来る期間)の差は約10年間あるとされています(右図)。

この期間は、脳血管疾患、認知症、老衰、ロコモティブ症候群などにより、寝たきりや介護が必要となる可能性が高く、本人の生活だけでなく、介護する側の負担も問題視されています。今後、平均寿命が延び、健康寿命との差が拡大すると、医療費や、介護費用の負担が増えると予想されるため、健康寿命を延ばすことが緊急の課題となっています。そこで本年度の研究助成は、「健康寿命」をテーマとし、下記の内容で研究を募集します。

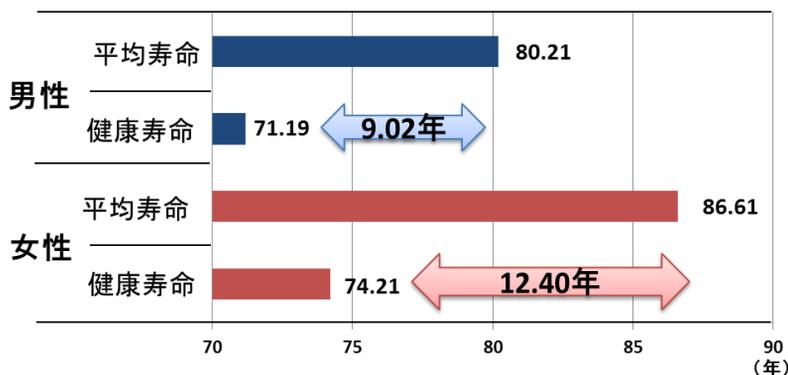


図) 平均寿命と健康寿命の差

(出典:厚生労働省「厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会資料」より)

### 【募集概要】

ミツバチ産品を始めとした、サプリメント及び化粧品に関する研究や、養蜂業の発展に貢献する研究を募集します。

No	プログラム	詳細	概要	対象者
1	予防医学研究助成	i) 「健康寿命を延ばすこと」の実現に向けた心身の健康に関する研究	体の健康に加え、心の健康、見た目の健康(美容)など、心身の健康と美容に関する研究テーマ	大学や研究機関に所属する研究者。
		ii) 新たなサプリメントの開発と効果的な活用に関する研究	サプリメントを安全かつ効果的に活用するための研究テーマ	
		iii) 継続発展研究	これまでの採択テーマの発展研究	本基金採択歴のある研究者。
2	養蜂研究助成		ミツバチに深刻な被害を及ぼすミツバチ寄生ダニに関する研究	大学や研究機関に所属する研究者、養蜂関係者。

【助成金額】100万円～500万円

【助成期間】1～2年間

■ 募集期間: 6月8日(水)～7月8日(金) (17:00締切)

■ 応募方法: 応募・コミュニケーションシステム(Bee-RAC) ([http://www.beerac.com/users/sign\\_in](http://www.beerac.com/users/sign_in))

※ 応募の詳細は、みつばち研究助成基金HP (<http://www.bee-lab.jp/grant/>) よりご確認ください

◇ 本件に関するお問い合わせ ◇

株式会社山田養蜂場 文化広報室 武本(tt1794@yamada-bee.com)・関(ts0975@yamada-bee.com)

〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場194 TEL:0868-54-1906 FAX:0868-54-3346

## ◆みつばち研究助成基金の実績

みつばち研究助成基金では、2008年から健康寿命を延ばすことに役立つ様々な研究を助成してきており、これまでに、53件の学会発表と47報の論文発表を行っています。

成果の一例として、プロポリスの紫外線に対する新たな研究結果が明らかになりました。この研究結果より、日光が強くなるこれからの時季に、プロポリスを飲用することで、加齢黄斑変性症などの網膜疾患を予防し、生活の質を向上させることが期待されます。

## プロポリスが加齢黄斑変性症を予防する可能性

岐阜薬科大学 生体機能解析学大講座 鶴間 一寛(2009年度採択)

### 【方法】

強い光を当て視力を低下させた試験モデルを、5日間プロポリス抽出物を飲用させる群と、飲用させない群(対照群)とに分け、視細胞が多く存在するONL(網膜外顆粒層)の厚みを、光を当てた5日後に測定しました。

### 【結果】

プロポリスを飲用した群では、対象群に比べONL厚の減少が有意に抑制されました(右図)。

この結果より、プロポリスの飲用は、強い光による酸化ストレスから目を守り、加齢黄斑変性症等<sup>※</sup>の網膜疾患に対して予防効果がある可能性が示唆されました。

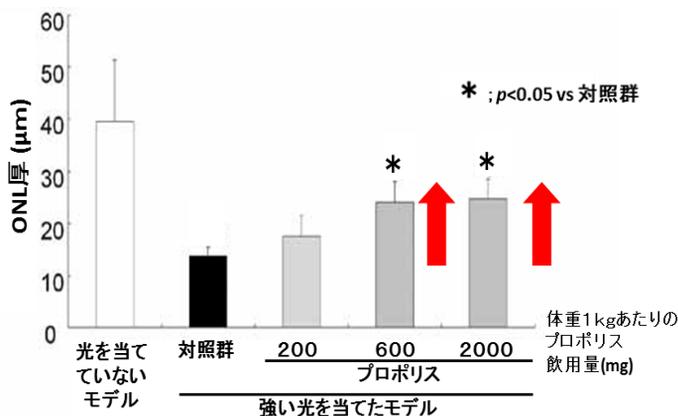


図) プロポリスは光刺激による酸化ストレスから目を守る

### ※加齢黄斑変性症

網膜視細胞に異常が生じ、物が歪んで見えたり、視野の中心が黒く見える疾患。欧米では成人失明率の第1位を占め、国内でも緑内障、糖尿病性網膜疾患に次ぐ失明原因となっている。

出典: Tsuruma K et al., *FOOD FUNCTION*, 14, 25-31 (2015)

## <その他の健康寿命を延ばすことに役立つ研究成果>

### ①ローヤルゼリーは更年期の骨粗しょう症予防に有効である可能性

新潟大学大学院 医歯学総合研究科 加来 賢(2010年度採択)

### ②ローヤルゼリーは環境からのストレスに対する防御力を高め、“健康寿命”を延ばす

クレムゾン大学(アメリカ) ユーチン・ドン(2011年度採択)

### ③ブラジル産プロポリスの免疫を介した糖尿病予防効果

名古屋市立大学大学院 医学研究科 北村 浩(2011年度採択)

### ④ブラジル産プロポリスの継続摂取で認知症予防

鹿児島大学 農学部 叶内 宏明(2010年度採択)

### ⑤ブラジル産プロポリスが炎症性腸疾患を予防する可能性

千葉大学 薬学部 岡本 能弘(2010年度採択)

### ⑥蜂の子はストレスホルモンの活動を整えて耳鳴りに伴う不安や苦痛を和らげる

岐阜大学医学部附属病院 青木 光広(2009年度採択)

★成果一覧は、こちら(<http://www.bee-lab.jp/grant/report/index.html>)からご確認頂けます